



『越知のたから』



越知小学校 令和7年9月24日 NO.17

道徳授業の参観、ありがとうございました。

栗田茂樹さんに、文旦を育てる時の思いを聞かせてもらいました。ゲストティーチャーとして、2年生の授業に参加していただき、ありがとうございました。



「いのち」について考えた1年生。
おうちの方から愛情のこもったお手紙をもらい、自分を大切にしようと感じた時間でした。

地域の栗田茂樹さんの思いを知ることで「感謝」の気持ちが高まった2年生です。担任、栄養教諭、地域の方、保護者のみなさん、子どもたち、みんなで考えることのできた時間でした。



3年生は、相手のことを勝手に決めつけず、「分け隔てなく」接することで、よい結果につながることに気づきました。



4年生は、「一つしかない命、取り替えのきかない命」を大切にして、精一杯生きることについて考えました。「楽しんで生きる」という素敵な意見も書いてくれていました。



5年生は、社会や学校の中でよりよく生活していくためには、どのように「役割や責任」を果たしていけばいいのか、友だちやおうちの方と一緒に考えを深めました。



6年生は、「ながら食べ」や「ながら運転」などの大切なことなのに、何かをしながらすることで、効果がなかったり他の人の迷惑につながったりすることを考えました。自分を自制することは大人でも難しいですね。